薬用ナノインパクトプラス

浸透型発毛促進剤

進化した「ナノテク発毛メソッド」。
さらに3種の新成分が＋プラス

こちらから詳しい資料をご覧いただけます。

お申し込み先　電話：0120-71-9696

粉とともに100年　粉体技術で世界を変える
ホソカワミクロン株式会社

みがき棒鋼

業務内容：鉄鋼二次製品（みがき棒鋼）の製造販売
取扱鋼種：普通鋼、炭素鋼、ステンレス鋼、合金鋼、耐熱鋼
チタン、モネル、その他
形　状：平、四角、丸、六角、異形
許可認証：JIS G3123（みがき棒鋼）
JIS G4318（冷間ステンレス棒鋼）
ISO 9001、ISO 14001
加工方法：冷間引抜、冷間圧延、ピーリング、センタレス
納　期：即納（在庫品多数品揃えしています）

株式會社 関西金属工業所
KANSAI METAL INDUSTRY CO.,LTD.
本社・工場　〒573-1132　大阪府枚方市招堤田近1−4
本社　TEL072-867-1035(代)　福知山工場　TEL0773-27-0505
製品センター　TEL072-856-1812　長田野工場　TEL0773-27-3747
東京営業所　TEL03-5902-5881

辰巳工業株式会社

〒568-0095　大阪府茨木市佐保48　TEL:072-649-2341　FAX:072-649-0562
HP:http://www.tatsumi-cast.co.jp

春の歓送迎会プラン　3月1日(日)～5月31日(日)

中国料理
錦城閣
おひとり様4,000円より（消費税・サービス料込）
＋1,500円よりフリードリンク
TEL.06-6941-2185

大阪キャッスルホテル
おひとり様5,500円より（消費税・サービス料込）
＋1,500円よりフリードリンク
TEL.06-6942-2401

〒540-0032　大阪市中央区天満橋京町1−1

次の半世紀へ

大阪産業人クラブ副会長メッセージ

絆強め一段の発展期待

野田　賢一　副会長（アイワ製作所社長）

大阪産業人クラブの創設50周年、おめでとうございます。このような周年の時にクラブの役員をさせていただいていることを大変うれしく感じます。地域や業界別の団体はありますが、産業人クラブはモノづくりを基本にした企業の集まりなので、気兼ねなく技術の話や経営の話など幅広い交流ができ有意義な組織だと思います。

入会した当時は顔見知りの方も少なく気恥ずかしい思いでしたが、いつの間にか溶け込みいろんな方と親しくなり、同じような問題を抱えていることを知り安心もしました。

また、モノづくりを支援する日刊工業新聞がバックアップしているので情報も多く、中小企業にはありがたい組織です。

一方、東海道新幹線も開業50周年で、いまや世界のトップ技術です。日本の技術革新は目覚ましいものです。これから私どものモノづくり産業はこの技術革新に伍していかなければなりません。

特に若い経営者のみなさんが、世界をリードする日本の技術を創造していかなければなりません。中小企業にはそのような内容のコミュニケーションの場として産業人クラブは貴重な組織です。

私は、自身で創業し山あり谷ありを経てきました。そして起業の難しさ、楽しさも味わいながら、生きがいを感じてきました。

これからの若い経営者のみなさんは経営者同士で話しあい、切磋琢磨しながら企業発展を目指してほしい。そして諸先輩が築いてくれた大阪産業人クラブの絆をさらに強め発展させてもらいたい。

企業変革共に考えよう

美馬　徹　副会長（関西金属工業社長）

大阪産業人クラブに入会したのは、大阪工業人クラブと改称した1987年でした。今から28年前で随分昔のように思いますが、設立はさらに遠く50年前になるのです。このように長く継続できたことは、これまでの先輩会員、事務局、日刊工業新聞社など関係各位のご努力があり、深く敬意を表する次第です。

この50年間で社会、経済は大きく変化しました。産業は重厚長大から軽薄短小へ、ハードからソフト重視へ、大量生産・大量消費から多様化、高付加価値化へと移りました。またローカル経済からグローバル経済へ、さらにはグローカル経済の提唱もあり、世界的な視野で経営を考えなければならない時代になっています。そして企業は規模の大小を問わず、この時代の変化に対応して変革することが求められています。しかしもはや単一の企業だけでは対処できないことも事実であり、企業間の連携、公的機関との連携もますます重要になってきています。

本クラブが他の異業種交流団体と異なる点は、日刊工業新聞社の強力なご支援があり、大学などの教育機関、行政当局、公的な試験・研究機関との太いパイプがあることです。この特徴を生かし、より広い視野でより遠い将来を見据えた企業変革のあり方を会員が一緒になって考え、実践し、成果を上げることを期待しています。

経営に必要な学びの場

岩崎　佑子　副会長（岩崎企画社長）

大阪産業人クラブ設立50周年、誠におめでとうございます。大阪産業人クラブは工業人クラブから産業人クラブに変わった1990年ごろから、ハードな組織にソフトな分野を取り入れて時代の流れをつかんでいかれました。今、国をあげて女性の活用がいわれていますが、2004年、まだ日本が女性活用に関心がなかった時代に、いち早く副会長という大役を女性に与えてもらったのも会員の皆さまの先を読む力の表れだと思います。

モノづくり企業やサービス業の中堅・中小企業経営者の交流会である産業人クラブはハードとソフトの融合がますます良い方向に実を結ぶことと確信いたしております。

この会は経営者に必要なセミナーが度々あり、学びの場として活用している会員が多いですが、産業人フォーラム部会やテクノロジー部会、女性部会などで交流を深め旅行やゴルフ、京の川床など四季折々の遊びもあり、充実した年間スケジュールが組まれています。厳しい経営者の視点を持ちながら温かい心を持った会員が集う大阪産業人クラブは、他に類を見ない素晴らしい会だと思います。ますますの発展を祈ってやみません。

先輩の熱意・努力へ敬意

田中　太一朗　副会長（タナカカメ会長）

大阪産業人クラブ創立50年の記念の年を迎えるにあたって、先輩会員および現会員諸氏のご支援ご指導に心から感謝致しますとともに、魅力溢れるクラブ作りに心を砕いていただいた先輩会員の熱意と努力にあらためて敬意を表します。日刊工業新聞の読者の中で、中堅・中小企業の工場長のグループ（関西工場長連盟）が本クラブの始まり。何度かの名称変更を経て1990年、現在の大阪産業人クラブに改名され現在に至っております。クラブでは早くから会員の皆さまの企業経営に役立てるべく、定期的な講演会の開催や優良企業の工場見学会などを催し、その時々の企業経営の問題点を先取りした活動をしてきています。また会員間の親睦を図るための行事も多彩で、分科会での情報交換や会員会社の工場見学はもとよりゴルフ部会での親睦ゴルフや海外企業の視察旅行など、良い思い出は尽きることがありません。

大阪産業人クラブは日本産業人クラブの中でも積み上げてきた歴史もさることながら、会員数でも大組織となっていると聞きます。これからもますますの発展、会員各位の会社の発展、各位のご健勝を祈ります。

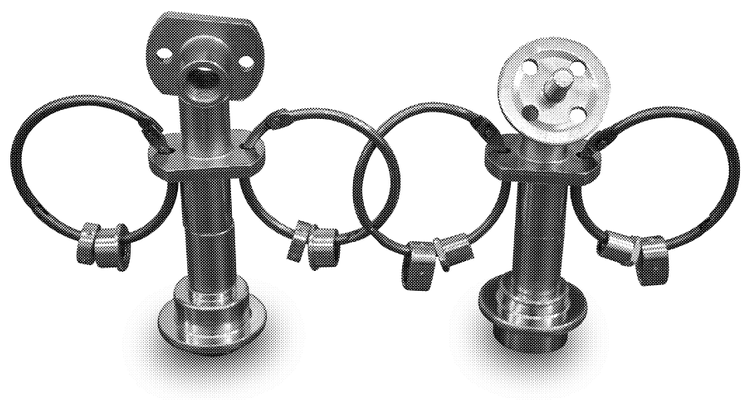
大阪産業人クラブ 50周年

ビジネスチャンスを産む 異業種交流会・研修活動

事業活動　●講演会の開催　●各種セミナー・経営研究会の開催　●工場見学会の開催　●各種分科会活動の実施
●ゴルフ大会の開催　●海外視察・情報サービスの実施　●会報の発行　●その他

大阪産業人クラブ
お問い合わせ・ご入会申込は　http://osaka-sangyojin.jp/

高度な圧造技術で優れた製品づくりにチャレンジしています！！



独自の冷間圧造技術により、CO_2削減を実現
マツダのねじはお客様に安全・安心を提供します

◆さらに詳しい情報は
無料サンプル提供　一度お試しください
●主な取引先：ねじ専門商社・工具メーカー・金属部品製造業など

大阪の冷間圧造　検索
http://www.matsuda-fastener.co.jp
〒536-0017　大阪市城東区新喜多東2−4−19
TEL:06-6968-4981　FAX:06-6968-4932
E-mail:info@matsuda-fastener.co.jp

MATSUDA　マツダ株式会社